

記者発表資料

(県政)

電気自動車（EV）を活用した観光周遊企画

日産自動車との連携により実施！

滋賀県と公益社団法人びわこビジターズビューローは、持続可能な観光（サステナブルツーリズム）の実現を目指し、温室効果ガス排出量の削減が見込まれる電気自動車（以下、「EV」という。）を活用した取組を推進しています。

この度、日産自動車株式会社との連携により、滋賀県観光キャンペーン「いこうぜ♪滋賀・びわ湖」の特別企画として、EVで滋賀県内の道の駅や観光施設等を訪れた際に特典を受けることができるEV優遇観光周遊企画を実施します。

EV優遇観光周遊企画の概要

1. 目的

持続可能な観光（サステナブルツーリズム）の実現のため、温室効果ガス排出量の削減が見込まれる次世代自動車であるEVを活用した観光周遊の促進を図る。

2. 内容

- EVで対象施設を来訪した方に対し、割引やプレゼント等の特典を提供
- 『電気自動車（EV）でいこうぜ♪滋賀・びわ湖ドライブマップ』チラシおよびPR動画による広報周知（日産自動車株式会社制作）

3. 実施期間

令和6年(2024年)10月23日～令和7年(2025年)10月31日

4. 対象施設

滋賀県内の観光・宿泊施設、道の駅 18施設

5. 特典の利用方法

宿泊施設	宿泊予約時およびチェックイン時に、「EV特典利用希望」をお申し出いただき、EV利用者証明 [※] を提示。
その他施設(道の駅、観光関係施設等)	対象の商品の注文または施設への入場の際、「EV特典利用希望」をお申し出いただき、EV利用者証明 [※] を提示。

※EV利用者証明：充電カード、EV充電認証決裁アプリ、車検証の「燃料の種類」欄（電気）、EVユーザー用アプリ等

(参考) 日産自動車との連携

- 滋賀県と日産グループ（日産自動車株式会社、滋賀日産自動車株式会社および日産プリンス滋賀販売株式会社）は、令和2年12月に包括的連携協定を締結し、「しがCO₂ネットゼロ社会づくり」や「環境保全」等に関して連携して取り組むこととなった。
- 滋賀県が推進する観光のコンセプト「シガリズム」や持続可能な観光（サステナブルツーリズム）に向けた取組と、日産自動車株式会社が推進している「ブルー・スイッチ」活動[※]における観光促進の取組の方向性が一致したことから、今回の連携事業が実現。
- 日産自動車株式会社と自治体との連携による、都道府県全域を対象としたEV優遇施策は全国初。

(参考) 日産自動車と自治体・団体との連携実績

- ・自治体 R3：阿蘇市、R4：佐世保市、R6：千葉県南房総エリア、相模原市
- ・団体 R5：日本観光自動車道協会

※「ブルー・スイッチ」活動

日産自動車株式会社は、2018年5月に日本電動化アクション「ブルー・スイッチ」を発表し、EV普及を通じた社会の変革に積極的に取り組んでいる。これまで培ってきたEVに関するノウハウやネットワークを活かし、エネルギーマネジメント、サーキュラーエコノミー、サステナブルツーリズム、地域交通、次世代教育を通じ、脱炭素化、強靱化（災害対策）の実現を目指し、国内の販売会社と共に推進している。

日本電動化アクション「ブルー・スイッチ」

<https://www3.nissan.co.jp/first-contact-technology/blue-switch.html>

ドライブマップ (チラシ) 、PR動画

【ドライブマップ (チラシ)】



- 主な設置場所
 - ・滋賀日産自動車株式会社および日産プリンス滋賀販売株式会社の各店舗
 - ・滋賀県内の観光関係施設、道の駅
 - ・びわこビジターズビューロー
 - ・滋賀県庁 等

【PR動画】※参考イメージ



- 10月22日(火)より、日産自動車のYouTubeチャンネルで配信
URL【<https://www.youtube.com/@NissanJapan>】